

宮城県感染症発生動向調査情報

令和8年9月3日発行

2026.8.24 ~ 2026.8.30 - 第35週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病		保 健 所					仙 台 市	宮 城 県 (含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
急性呼吸器 感染症定点	急性呼吸器感染症 *1	363 72.60	319 31.90	335 67.00	310 62.00	142 35.50	1,200 46.15	2,669 48.53	127,001
	インフルエンザ *2	11 2.20	17 1.70	9 1.80	9 1.80	7 1.75	81 3.12	134 2.44	17,547
	新型コロナウイルス感染症 *2	8 1.60	14 1.40	2 0.40	2 0.40	6 1.50	14 0.54	46 0.84	3,305
小児科定点	RSウイルス感染症 *2	1 0.50	2 0.33		1 0.33	1 0.50	15 1.00	20 0.65	414
	咽頭結膜熱 *2		1 0.17				2 0.13	3 0.10	257
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *2	3 1.50	6 1.00	5 1.67	4 1.33	1 0.50	30 2.00	49 1.58	2,180
	感染性胃腸炎	3 1.50	9 1.50		3 1.00	21 10.50	32 2.13	68 2.19	4,470
	水痘	1 0.50		1 0.33		4 2.00	5 0.33	11 0.35	408
	手足口病	43 21.50	34 5.67	30 10.00	19 6.33	5 2.50	81 5.40	212 6.84	2,009
	伝染性紅斑							0	85
	突発性発しん	4 2.00		1 0.33	1 0.33	1 0.50	4 0.27	11 0.35	277
	ヘルパンギーナ *2		3 0.50	18 6.00	15 5.00	2 1.00	13 0.87	51 1.65	498
	流行性耳下腺炎			2 0.67				2 0.06	25
眼科定点	急性出血性結膜炎							0	2
	流行性角結膜炎		3 1.00				3 0.50	6 0.50	201
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0	3
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0	0
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)			1 1.00				1 0.10	7
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00	1 1.00			2 0.40	4 0.40	83
	無菌性髄膜炎							0	3
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	10		5	1				
	川崎病			1					
	不明発疹症								

*1 急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。
*2 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

【入院患者(仙台市を含む基幹定点報告)】

インフルエンザ: 4例(前週比較: -1例)
新型コロナウイルス感染症: 2例(前週比較: 0例)
* 定点医療機関の院内感染を反映することもあります。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

急性呼吸器感染症患者より
第35週採取分(7検体)
エンテロウイルス属 2件、陰性 5件
※ 一つの検体から複数の病原体が検出されることがあります。

◇宮城県内の急性呼吸器感染症病原体サーベイランス(仙台市を含む)は
こちらをご覧ください(https://www.pref.miyagi.jp/documents/1950/ari_35w.pdf)

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】 1/8に情報更新

解析結果は下記URLを参照ください。
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

参考 ～仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報～

検査結果は下記URLを参照ください。
<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

県内の定点当たりの患者報告数は前週の1.20人から2.44人に増加しています。咳エチケットの徹底、こまめな換気や手洗いなどの基本的な感染対策を心がけ、今後の動向に注意しましょう。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

県内の定点当たりの患者報告数が増加傾向にあります。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、高熱・咽頭痛・嘔吐などを主症状とするA群溶血性レンサ球菌による上気道感染症です。感染経路は患者との接触によるヒト-ヒト感染が主であり、家庭や学校などの集団生活によるものも多いとされています。夏休みが明け、学校生活が始まっているので、今後の動向に注意し、手洗い、咳エチケットなどの感染対策を徹底しましょう。

【手足口病】

県内の定点当たりの患者報告数は、前週の6.13人から6.84人へ再び増加し、気仙沼を除く全ての管内で令和6年度まで運用していた警報発表基準値の5人を上回っています。感染予防には、咳エチケットや日常的な手洗い、おむつ処理後は石鹸で十分に手洗いを、タオルの共用は避けるなどの対策が重要です。感染対策の徹底に努めましょう。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし
2類感染症: 結核
仙台管内 女性1名
結核(無症状病原体保有者)
仙台管内 男性1名、女性1名
3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症
仙台管内 男性1名(O157)
4類感染症: レジオネラ症
石巻管内 女性1名
5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
仙台管内 男性1名
侵袭性肺炎球菌感染症
仙台管内 女性1名
梅毒
仙台管内 男性1名(第34週)、男性4名、
女性1名(第33週)、女性1名(第34週)

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始/継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱います。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>
宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課
電話 022-211-3644

